

2024年9月17日

報道関係者各位

テックファームホールディングス株式会社  
(東証グロース 3625)

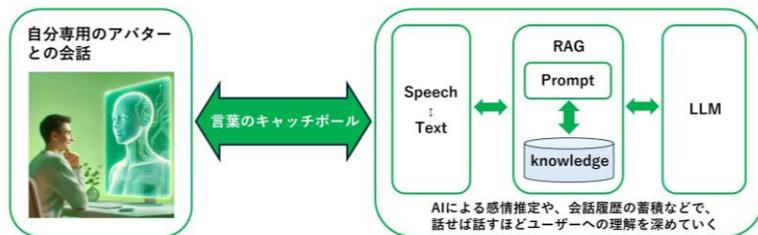
## テックファーム、デジタルヒューマンと生成 AI を組み合わせた 「感情推定」を可能とするアバターシステムを開発 高齢者の認知症予防、介護の負担軽減など社会課題解決への寄与も視野に

ICT ソリューション事業を手掛けるテックファーム株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長 千原信悟、以下：テックファーム）は、デジタルヒューマンと生成 AI を活用したソリューションサービスを開発しました。同社が AI 研究の一環として進めてきた「人のコンディションの可視化」を応用したもので、感情推定ができるコミュニケーションアバターを作成し対人コミュニケーションに利用することで、福祉・医療・教育・エンターテインメントなど様々な分野での導入、幅広いシーンでの活用を想定しています。

### ■ユーザー個人を理解し感情推定ができる、オリジナルのデジタルヒューマン

#### ・本サービスの機能概要

1. LLM：大規模言語モデル（自然な会話を生成）
  2. RAG：再帰的質問応答生成（正確な情報を取得）
  3. Prompt：プロンプト（話し方や性格の設定）
- によりコミュニケーションアバターを作成。インプット情報はあらゆる形式に対応しており、ユーザーに関するパーソナル情報も随時追加することができます。



#### ・感情を推定、ユーザーの理解を深めていく

インプット情報に加え、アバターがユーザーと音声で会話することで、話す速度・声色の高低・抑揚・話す内容・発話量などから、ユーザーの心理状況や感情を推定。会話を重ねるごとに会話内容と感情推定値を蓄積、ユーザーの理解を深め、より自然な会話を生み出します。アバターをユーザーの身近な存在として活用したい場面、ユーザーとの継続的なコミュニケーション応対が生じる場面に適しています。

#### ・システム汎用基盤『AI Frame』を活用

本サービスには同社が開発した、生成 AI を中核とするシステム汎用基盤『AI Frame』を活用。あらゆるインターフェースに対応する柔軟性の高さ、外部システムと連携できる拡張性の高さが特徴で、AI 基盤構築にかかる工数・コストを大幅に削減、効率化を実現します。

【参考】テックファーム、生成 AI を活用した汎用基盤『AI Frame』を開発／工期・コストを抑えた AI システム導入を実現／問い合わせ対応、販売支援など広い業界での課題解決に対応

<https://www.techfirm-hd.com/pressrelease/20231011.html>

### ■様々なシーンでの課題解決に向けた活用を想定

本サービスのデジタルヒューマンは、以下の想定事例のように様々なシーンでの活用を見込んでおります。

#### ・高齢者の認知症予防・介護者の負担軽減（高齢者のコンディションを可視化）

高齢者がリアルなアバターと対話することにより、脳の刺激と社会的な交流を促進し、認知症予防への寄与や、孤立感の軽減が期待されます。また、介護者の負担を減らすことも視野に、高齢者のコンディション情報をデータとして可視化するメンタルヘルスサポート機能も搭載可能。高齢者の感情やニーズに対する理解が深まり、より個別化されたケアが実現します。

### ・医療現場のサポート・社員の健康管理

アバターとの会話から感情状況をモニタリングし、ストレスや不安を軽減するための対話を提供。患者の状況を伝えるインターフェースや、職場においては社員のメンタルヘルスサポーターとして機能します。

### ・インタラクティブ学習

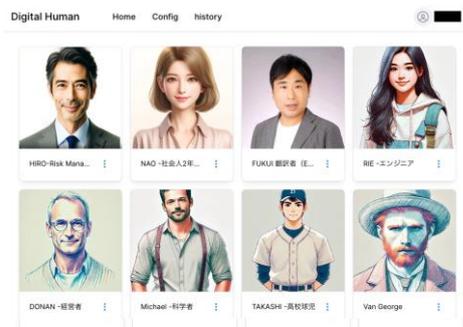
子どもたちの興味や学習速度に応じた対話型の教育アバターで、楽しく遊べる教材を提供。自分を理解するコミュニケーション相手ができることで、モチベーションと学習効率を高めます。

### ・心理的障壁が高い商材のカウンセンゲ

美容整形などのカウンセリングなど、なるべく人に知られたくない・気軽な相談がしづらいケースにアバターを一次カウンセラーとして活用。相談の障壁を下げ、商談成約率の向上を図ります。

### ・「推しキャラ」との1対1コミュニケーション機会を提供

アニメやゲーム等、キャラクターの性格をアバターに反映し、ファンとの1対1コミュニケーションを実現。エンターテインメント業界でのサービス創出のほか、個人で自分好みのキャラクターを生成することも可能です。



▲アバター作成例

## ■テックファームについて

「ICT に精通したプロフェッショナル集団」として、デジタル技術を活用した事業変革や課題解決のためのソリューションをワンストップにて提供。1998年の創業以来、世界初や日本初のサービス実現に携わり、世界初のモバイルインターネットサービスである NTT ドコモ「i モード」立ち上げ時のシステム開発への参画をはじめとして、モバイル黎明期から多種多様な産業における ICT 活用の経験やノウハウを蓄積する。AI、IoT を活用したデータ収集や分析から、ドローンやスマートデバイス、3D 技術のメタバース領域への活用などの最先端テクノロジーと、多種多様な業界にて蓄積してきた ICT ソリューションに関する知見やノウハウを組み合わせることで、企業における DX などのイノベーションを支援する。

### <参考>ギャラクシーズ：VR と AI の先端的開発・社会実装に取り組むスタートアップ

テックファームグループのひとつ株式会社ギャラクシーズは、博士号を持つ物理学者が多数在籍し、最新の AI モデルや VR 技術をスピーディに実用化することに強みを持っています。2019年にテックファームホールディングスのグループ会社となり、その知見がグループに活かされています。

<https://www.galaxies.co.jp/>

### 【企業概要】

会社名 テックファーム株式会社  
所在地 東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 東京オペラシティタワー23F  
代表者 代表取締役社長 千原 信悟  
設立 2015年  
資本金 100百万円(2024年6月末現在)  
U R L <https://www.techfirm.co.jp/>

※記載の商品名、サービス名及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

### 【本プレスリリースに関する報道関係者の方々のお問い合わせ】

テックファームホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション室

Email : [press@techfirm.co.jp](mailto:press@techfirm.co.jp)

コーポレートサイトのお問い合わせフォーム : <https://www.techfirm-hd.com/contact>